

「消化器癌における腹腔内遊離細胞の総合的解析」について研究内容変更のお知らせ

1. お知らせの概要

2016年4月より自治医科大学附属病院消化器一般外科では、消化器癌患者さんを対象としてお腹の中の癌細胞や白血球の量を客観的に測定して、その臨床的特徴と比較検討する研究を行ってきました。多くの患者さんにご協力いただき、特定の免疫細胞の割合が癌の進行度によって変化することがわかってきました。腹膜播種治療の臨床応用に向けて、今後はお腹の中の癌細胞、免疫細胞がどのような機能を有しているかの研究に発展させたいと考えており、研究期間の延長と研究内容の追加をこの場を借りてご報告させていただきます。これから研究に参加される患者さんは、追加内容を記載した同意・説明文をお渡しいたします。今まで研究に参加いただいた患者さんは凍結保存した細胞を使用して今後の追加研究を行わせていただきます。

2. 変更の内容

同意取得期間を2023年(令和5年)3月31日まで、研究期間を2024年(令和6年)3月31日まで延長をいたします。

細胞表面のたんぱく質を同定する実験を行ってきましたが、さらに細胞の遺伝子発現を観察いたします。遺伝子発現を調べることによって、表面のたんぱく質だけでなく、細胞内に含有するたんぱく質も解析できるようになり、細胞の機能をより詳しく知ることができます。

3. お問い合わせ

以前にご同意をいただいた患者さんお一人お一人へのご説明はいたしませんがお自身の細胞を追加の研究に用いられたくないとお考えの場合には下記にご連絡をください。また、この研究に関する質問も下記にて受け付けております。

研究責任者：自治医科大学消化器・一般外科 教授 北山 丈二

所在地：栃木県下野市薬師寺 3311-1

電話番号：0285-58-8941

苦情がある場合は、自治医科大学附属病院臨床研究センター管理部(電話0285-58-8933)で受け付けています。